

職務経歴書

氏名：

〔 職歴概要 〕

- ・ BtoC 向けパッケージ製品の企画・要件定義・開発を担当
- ・ 同パッケージ製品を利用したソリューションのプロジェクトマネジメント・要件定義・開発を担当

〔 業務経歴詳細 〕 株式会社 経験領域 : 企画・要件定義・開発

開発期間	業務内容
200X年2月 ~現在	<p>個人向け文書管理ソフトの企画・開発</p> <p>【担当フェーズ】 企画・要件定義・外部設計・内部設計 【開発規模】 60人月 【担当業務】 パッケージに搭載されたツールを企画し、製品化する。 企画立ち上げ当初は1人プロジェクトだったが、その年の新人1名を加えて、初めて部下のいるプロジェクトのマネージャを担当。 200X年X月にバージョン1が無事に製品化され、その後1名増員。 200X年X月にバージョン2が製品化。現在も新バージョンの開発を継続している。</p> <p>【開発環境】 Windows Visual C++ 【担当役割】 開発責任者・プロジェクトマネージャ兼メンバー</p>
200X年8月 ~200X年2月	<p>XML テンプレートクリエーター (フォーム作成・入力ソフト) ・ドキュメントビューアの開発、および法人向けソリューション</p> <p>【担当フェーズ】 要件定義 (仕様策定) ・外部設計・内部設計 【開発規模】 30人月 【担当業務】 XML テンプレートクリエーターの開発。 入力ツールとして、一太郎ビューアの開発も担当。 1人プロジェクトのため、すべての機能を担当。 地方自治体などでのウェブアプリケーションとして採用されたため、Windows に対応して作られたフォームデータを、Linux 上で操作するモジュールとして開発。</p> <p>【開発環境】 Windows Visual C++ Linux Java 【担当役割】 プロジェクトマネージャ兼メンバー</p>
200X年10月 ~200X年8月	<p>業務文書管理ソフトの開発</p> <p>【担当フェーズ】 内部設計 【開発規模】 70人月、全体では200人月以上 【担当業務】 プラットフォーム部分となる機能の実装。</p> <p>【開発環境】 Linux Java 【担当役割】 サブリーダー</p>
200X年4月 ~200X年10月	<p>インターネットストレージアプリケーション開発</p> <p>【担当フェーズ】 外部設計・内部設計 【開発規模】 50人月以上 【担当業務】 ネットストレージの入退会関連機能の実装。200X年X月のサービスインに合わせるため、短期間での実装担当として起用された。 サービスイン後は課金方法の調整や新コースの追加などの開発を担当。</p> <p>【開発環境】 Linux Java Servlet/JSP 【担当役割】 メンバー</p>
199X年10月 ~200X年3月	<p>デスクトップ検索ソフトの開発</p> <p>【担当フェーズ】 外部設計 【開発規模】 50人月以上 【担当業務】 ローカルファイル・メール・ウェブ (ブラウザキャッシュ) からの検索結果を一覧表示する部分などを担当。 製品発売後 (199X年X月) は次バージョンを開発していたが、199X年X月からは Java 版による開発体制に移行。</p> <p>【開発環境】 Windows Visual C++ Java (Swing) 【担当役割】 メンバー</p>

Point 1

パッケージ製品開発における工程の流れから製品化までを、簡潔に短くまとめている。

Point 2

直近の役割を詳細に書くことで、マネジメント力の幅広さを表現。

Point 3

長期パッケージ開発案件への企画要件を満たすために行ってきた対応業務を、しっかりと表現しています。

Point 4

開発規模の人月が多いなかで、開発実装を行ってきた下地の経験をアピール。企画開発のキャリアプランには、若いころの実装対応経験は必須です。

199X年11月 ~199X年9月	データベースソフトの開発 【担当フェーズ】 外部設計 【開発規模】 10人月、全体では50人月以上 【担当業務】 メッセージボックス表示周りの対応。共通モジュールの担当として、メッセージボックスの表示方法を他のアプリケーションと同じにすることで、プログラム間の差異をなくす。 【開発環境】 Windows Visual C++ 【担当役割】 メンバー
199X年5月 ~199X年11月	表計算ソフトの開発 【担当フェーズ】 外部設計 【開発規模】 20人月、全体では100人月以上 【担当業務】 マクロ言語からVC++へのコンバートを行う。 発売後は、再び共通モジュールの開発プロジェクトに戻る。 【開発環境】 Windows Visual C++ 【担当役割】 リーダー
199X年4月 ~199X年4月	ワープロソフトの開発 【担当フェーズ】 外部設計 【開発規模】 30人月、全体では300人月以上 【担当業務】 独自マクロ言語で書かれたプログラムをVC++で書き直すことによる高速化対応。 発売(1996年9月)後は、製品間で共通に利用できるモジュールを開発するプロジェクトに移行。 【開発環境】 Windows Visual C++ 【担当役割】 メンバー

〔 取得資格 〕

取得年月	資格名
200X年4月	情報処理試験 第1種
200X年10	簿記検定2級
200X年11月	情報処理技術者試験 アプリケーションエンジニア
200X年4月	情報処理技術者試験 プロジェクトマネージャ

〔 自己PR 〕

- ・企画から要件定義・外部設計・内部設計・開発内試験までの経験があり、上流~下流のほぼ全工程を経験
- ・コンシューマ向けの製品に精通、企画や仕様策定としてのアイデア創出能力有り
- ・小規模ではあるが、プロジェクト管理経験あり
- ・開発側の製品責任者として社内他部署との協力関係を構築した経験有り
- ・コンシューマ向けパッケージソフト開発の業務知識をもつ
- ・業務アプリケーションのプロジェクト遂行力(提案・設計・実装・試験)に自信
- ・プロジェクトマネジメント業務の経験有り
- ・OSはPC (Windows)、Linuxの経験あり、主にWindows
- ・開発言語はVisual C++およびJavaの経験あり、主にVC++を利用

Point 5

PRする点をまとめ、箇条書きで強みを広く表現しています。
 職歴書内容の総括をしっかりと表記している点もポイントです。
 または得意分野を表記してもOK

国内のコンシューマ向けビジネスソフトを売りとする企業に、開発者として10年超勤務しており、現場やマネージャとしてユーザーニーズをくみ上げる努力を続けています。
 また、製品企画にも携わり、新しい製品やサービスを提案・提供することにも喜びを感じております。
 貴社のプロダクト開発に関わることで、ユーザーの利便性をより向上させる企画開発を行えると思っております。
 是非、ご評価のほどよろしくお願い申し上げます。

以上

書類選考通過への重要 Point !

パッケージ製品開発者のキャリア展開としては、若い時期のPG開発としての実装経験があることが必須です。
 SEとしての要件定義、顧客折衝によるビジネスマインドの売り文句だけではなく、Developer(デベロッパー)としての対応能力を詳細に記すことが必要です。
 現在の日本IT市場では外資製品の利用環境となるため、製品開発の職場がほとんど無い状況です。心底、「開発に熱意を持って打ち込んだ姿勢」「キャリア志向」を持たないと認められない職種になっています。